

タイトル 「知ってる！？ 自転車のルール」

発表者 鶴見高等学校PTA

研究テーマ 「自転車のルールと自転車の安全対策について調査し発表」

1 はじめに

鶴見高等学校PTAは、神奈川県の自転車損害賠償責任保険等への10月から加入の義務化と、鶴見高等学校の自転車事故増加報告を受け、横浜北地区の自転車通学実態および自転車のルール認識度含め安全対策等について調査発表を実施致しました。

2 調査、発表内容（抜粋）

◆横浜北地区自転車通学割合（9月時点）の調査

- ・自転車通学許可校 17校中 **14校**
- ・自転車通学割合 **28%** (4,731名)

◆高校生の県内自転車交通事故発生状況の報告

- ・1月～6月間の自転車交通事故数が272件で、全体521件の52%を占める。

◆高校生の自転車指導警告票地域別交付状況の報告

- ・横浜北地区を含む横浜第二方面が一番多く1,792件で、全体6,605件の27%を占める。特に多いのは[竹やぶ使用等]で530件。

◆各校へ自転車ルール検定を実施し認識を調査

【問題提供協力：NPO 自転車活用推進研究会】

- ・間違いの多かった問題は下記3点であった。
 - ① 大きな公差点での自転車の右折方法
 - ② ハンドルに荷物の袋をかけて運転等
 - ③ 後方の尾灯の色や、前照灯の点灯方法

◆PTA交通安全担当者会議にて意見交換を実施

- ・7月と9月に横浜北地区PTA担当者が鶴見高等学校へ集合し交通安全について語り合いました！！

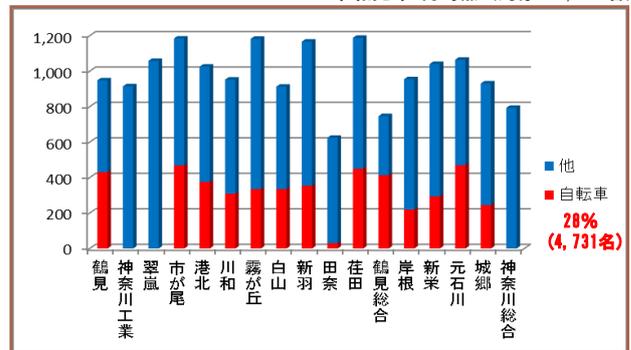
*各校の交通安全対策紹介のなかで自転車点検活動に注目。

自転車点検実施校は対象14校中5校実施中

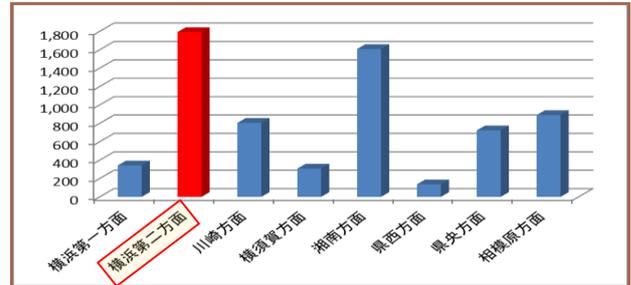
◆鶴見高等学校PTAの自転車点検実施事例を紹介

- ・点検364台中、134台が整備不良(37%)!!
特にブレーキ関係が42%を占め対策急務!!

横浜北地区自転車通学割合 令和元年9月時点(対象16,697名)



自転車指導警告票地域別交付状況(高校生) 1月1日～6月30日



【横浜第二方面】
戸部・神奈川・鶴見・保土ヶ谷・旭・港北・緑・青葉・都筑・泉・瀬谷

PTA担当者会議の様子



鶴見高等学校 自転車点検実施結果(令和元年11月12日実施)

